

舞鶴（自然文化園と観光スポット） バスツアーの活動報告

担当 5 班

実施日：2018 年 6 月 29 日（金） 天候：雨

参加人員：74 名 集合場所：新大阪駅（7 時 45 分）

行程：新大阪駐車場（8 時発）→名神・京都縦貫道→南丹 P A（休憩）→舞鶴東 I C→自然文化園（10 時 40 分着・園内観察、昼食）12 時 40 分発→舞鶴引揚記念館（12 時 50 分着・13 時 30 分発）→赤れんがパーク（13 時 50 着・14 時 15 分発）→とれとれセンター（14 時 35 分着・15 時 05 分発）→舞鶴西 I C→南丹 P A（休憩）→第二京阪道→大阪梅田（17 時 30 分） 解散

あいにくの雨でスタートした今年度最初のバスツアー。高速に乗ると恒例のクイズタイムでしたが皆さん前夜のサッカー観戦の疲れからかいつもの元気がないように感じました。しかし田中さん、植月さん、小西さんの連係プレーと皆さんのご協力でバスは無事舞鶴自然文化園に到着。着いた早々土砂降りの雨に見舞われましたが、早めに昼食をとって雨の中のアジサイ園の散策では「一目 10 万本」のアジサイに感激の声も上がっていました。

舞鶴引揚記念館ではシベリアに抑留された人たちの、筆舌に尽くしがたい絶望の日々と祖国に帰還することなく亡くなられた方々の無念を考えると、二度と戦争の悲劇を起こさないために日本はもっと声を上げていく必要があると思います。

その後赤れんが記念パーク、舞鶴とれとれ市場を訪れ、バスは一路大阪を目指し、17 時 30 分過ぎに無事大阪梅田に到着しました。皆さんお疲れさまでした。（文責 山添）



舞鶴自然文化園のアジサイに圧倒されました。



引揚記念館では熱心にビデオで学習する人も。



レトロな雰囲気にも包まれた赤れんがパーク。



とれとれ市場には新鮮な魚がいっぱい。

新人にとって初めてのバス旅行である。舞鶴自然文化園は時折の大雨の中、一目 10 万本のブルーアジサイを観察した。舞鶴引揚記念館では召集令状、千人針、白樺日誌などの遺物が印象に残り、シベリアのラゲリーと岸壁の母・端野いせさんに心を打たれた。

5 班 辻野文三

雨の中でのバス旅行でしたが、アジサイの種類の多さと、美しい色合いが、雨によくあって、感激しました。戦後の引き揚げの現状を、詳しく知ることができ、胸が痛みました。赤レンガの建物の素晴らしいこと、とれとれ市場での買物、楽しい一日でした。

5 班 城野 恵美子